

◇異動届出書の書き方

下記の要領で記載例を参考にして記載願います。

記入例①転勤により未徴収税額を転勤先で特別徴収継続の場合

②退職により未徴収税額を一括徴収の場合

③退職により未徴収税額を普通徴収の場合（個人で納める場合）

事業所名を記入。

事業所の所在地を記入。

第十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記入。

特別徴収税額通知書に記載された指定番号を記入。

(1)新しい勤務先において、特別徴収の継続を希望する場合には、「特別徴収継続」の番号を記入し、下の1欄を記入。

(2)退職後、次に到来する5月31日までに払われる給与又は退職手当から未徴収税額を一括徴収する場合は「一括徴収」の番号を記入し、下の2欄を記入。

(3)(1)または(2)に該当しない場合には「普通徴収（本人納付）」の番号を記入し、下の3欄を記入。

提出年月日を記入。

結婚して退職した場合等により姓が変わったときは、新姓で記入。

異動後の住所を記入。それが不明のときは異動当時の住所を記入。

給与支払報告 特別徴収		に係る給与所得者異動届出書		年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度													
市町村長殿	令和 年 月 日 提出	給与支払者 特別徴収者	所在地	〒			特別徴収義務者 指定番号												
			フリガナ				宛名番号												
			氏名又は名称				担連 当絡 者先	所属 氏名											
			個人番号 又は法人番号				電話	内線()											
フリガナ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法												
氏名																			
生年月日	年 月 日						月 月 月 月	月 月 月 月	年 月 日	1. 特別徴収継続	2. 一括徴収	3. 普通徴収 (本人納付)							
個人番号																			
受給者番号																			
1月1日 現在の住所																			
異動後の 住所																			
1. 特別徴収継続の場合		特別徴収義務者 指定番号	(新規)	法人番号															
新しい 勤務先	所在地				担当 者連 絡先	所 属 氏 名				新しい勤務先へは、月額額 _____ 円を _____ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	受給者番号								
	フリガナ				電 話					納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/>	右から 番号を 記入	1. 必要	2. 不要					
	氏名又は名称																		
2. 一括徴収の場合		理由		徴収予定月日	月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	円	左記の一括徴収した税額よ、 _____ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。											
		<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため																	
		<input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため																	
3. 普通徴収の場合		理由																	
		<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため																	
		<input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため																	
		<input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため																	
										※市町村記入欄									

一括徴収の対象となる給与、または退職手当等の支払年月日を記入。

徴収(予定)額を記入。

記載例 ① 転勤により未徴収税額を転勤先で特別徴収継続の場合

給与支払報告に係る給与と所得者異動届出書
特別徴収

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
----	--------	--------	--------

気仙沼 市町村長殿 令和〇年9月1日 提出	給与支払者 特別徴収者	所在地	〒988-8501 気仙沼市八日町一丁目1番1号				特別徴収義務者 指定番号	0008000100		
		フリガナ	(カブ) ケ セン ヌ マ ブ ッ サ ン				宛 名 番 号	23		
		氏名又は名称	(株)気仙沼物産				担 連 者 先	所 属	総務部人事課	
		個人番号 又は法人番号	XXXXXXXXXXXX				氏 名	山野花子		
		個人番号 又は法人番号	XXXXXXXXXXXX				電 話	0226-22-6600 内線(243)		
給 与 所 得 者	フリガナ	ヤマノ ジロウ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
	氏 名	山野 二郎								
	生年月日	昭和XX年 XX月 XX日								
	個人番号	XXXXXXXXXX								
	受給者番号	XXXXXX-XXXX								
1月1日 現在の住所	気仙沼市魚町五丁目5番5号			6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	〇 年 9 月 1 日	2 1. 退職 2. 転職・長欠 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 [事由・理由]	1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		
異動後の 住所	気仙沼市笹が陣4-3			120,000 円	30,000 円	90,000 円				

1. 特別徴収継続の場合											
新 し い 勤 務 先	特別徴収義務者 指定番号	XXXXXXXXXXXX (新規)				法人番号	XXXXXXXXXXXX				新しい勤務先へは、月割額 10,000 円を 9 月分(翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。 受給者番号 XX-XXX 納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 1 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要
	所在地	〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目8番1号				担 当 者 連 絡 先	所 属	総務部人事課			
	フリガナ	(カブ)ケセンヌマブッサン トウキョウシテン				氏 名	気仙沼 太郎				
	氏名又は名称	(株)気仙沼物産 東京支店				電 話	03-5221-0420 内線(999)				

2. 一括徴収の場合										
理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため					徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分) で 円 納入します。	
	右から 番号を 記入						月 日	円		

3. 普通徴収の場合										
理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため					※市町村記入欄				
	右から 番号を 記入									

第十八号様式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)

記載例 ②退職により未徴収税額を一括徴収の場合

給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

令和〇年12月25日 提出		〔特別徴収者〕 給与支払者	所在地	〒988-8501 気仙沼市八日町一丁目1番1号				特別徴収義務者 指定番号	0008000100		
			フリガナ	(カブ) ケ セン ヌマ ブッサン				宛名番号	11		
			氏名又は名称	(株)気仙沼物産				担連 当絡 者先	所属	総務部人事課	
			個人番号 又は法人番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX				氏名	山野花子		
			個人番号 又は法人番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX				電話	0226-22-6600 内線(243)		
給与 所得者	フリガナ	ウミノ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法		
	氏名	海野 一郎									
	生年月日	昭和XX年 XX月 XX日									
	個人番号	XXXXXXXXXXXX									
	受給者番号	XXXXXX-XXXX									
	1月1日 現在の住所	気仙沼市魚町五丁目5番6号									
	異動後の 住所	気仙沼市笹が陣4-2		240,000 円	120,000 円	120,000 円	〇年 12月 15日	1. 退職 2. 転職・長欠 3. 休職 4. 死 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 【事由・理由】	2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		

1. 特別徴収継続の場合

新 特別 徴収 義務 先	特別徴収義務者 指定番号	(新規) 法人番号				新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を	
	所在地	担 当 者 連 絡 先	所 属	_____ 月分 (翌月10日納入期限分) から			
	フリガナ		氏 名	徴収し、納入するよう連絡済みです。			
	氏名又は名称	電 話	内線()		受給者番号	_____	
				納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要		

2. 一括徴収の場合

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 12 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		12 月 15 日	120,000 円	

3. 普通徴収の場合

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市 町 村 記 入 欄

第十八号様式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)

記載例 ③退職により未徴収税額を普通徴収の場合

給与支払報告 給与支払報告
特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
----	--------	--------	--------

気仙沼 市町村長殿 令和〇年11月1日 提出	〔特別徴収者〕 給与支払者	所在地	〒988-8501 気仙沼市八日町一丁目1番1号										特別徴収者指定番号	0008000100			
		フリガナ	(カブ) ケ セン ヌマ ブッサン										宛名番号	35			
		氏名又は名称	(株)気仙沼物産										担連当絡者先	所属	総務部人事課		
		個人番号又は法人番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX										氏名	山野花子			
給与所得者	フリガナ	カワノ サブロウ										異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法			
	氏名	川野 三郎															
	生年月日	昭和XX年 XX月 XX日															
	個人番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX															
	受給者番号	XXXXX-XXXX															
	1月1日現在の住所	気仙沼市魚町五丁目5番7号															
異動後の住所	気仙沼市笹が陣4-1										特別徴収税額(年税額)	(ア) 12,000 円	(イ) 徴収済額 5,000 円	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ) 7,000 円	異動の事由	1. 退職 2. 転勤 3. 退職・長欠 4. 死亡 5. 支払額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 [事由・理由]	3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)

1. 特別徴収継続の場合																																	
新しい徴収勤務先	特別徴収義務者指定番号	(新規)										法人番号											新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を										
	所在地											担当者連絡先	所属											_____ 月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入するよう連絡済みです。									
	フリガナ											氏名											受給者番号										
	氏名又は名称											電話	内線()										納入書の要否(新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要									

2. 一括徴収の場合																	
理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため										徴収予定月日	月 日		徴収予定額(上記(ウ)と同額)	円		左記の一括徴収した税額は、
	2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため														_____ 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。		

3. 普通徴収の場合											
理由	1. 異動が令和〇年12月31日までで、一括徴収の申出がないため										※市町村記入欄
	2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため										
	3. 死亡による退職であるため										

第十八号様式(用紙日本産業規格A4)(第十条関係)